

# 令和4年度事業報告

## 1. 事業概要

令和4年度は、令和2年2月から続く新型コロナウイルス感染症によって、世界経済が急速に悪化する中、令和4年2月に起こったロシアによるウクライナ侵攻をきっかけに、石油、天然ガスなどのエネルギーや小麦などが急騰し、円安の影響も重なり電気料金などの公共料金や食料品などの価格高騰を招き、私たちの生活に大きな影響を与えました。

その中であって、サッカーワールドカップや野球のWBCにおいて、日本代表チームの活躍により、日本中が大いに沸き立ちました。

こうした中、国における高齢者の雇用を取り巻く情勢としては、今年度の高齢社会白書において年齢階級別就業率は10年前と比較すると60歳から74歳まで10ポイント以上伸びたほか、令和3年4月に施行された改正高年齢者雇用安定法では、事業主に対し勤労意欲のある高年齢者に70歳まで雇用することを努力義務としており、希望者全員が65歳以上まで働ける企業は8割以上となっています。

当センターにおいては、高齢者の再雇用、定年延長等が進み、新型コロナウイルスの影響もあって、受注件数、入会者が減少し、会員の高齢化等による退会に歯止めが利かず、会員数が減少し続け、ピーク時の半数近い状況となっています。

これらの状況を踏まえ、就業先の拡大に向け関係機関と連携を図りながら帯広市に対し財政支援と事業発注の確保に向けた要請を行うとともに、経費節減に努めました。

安全・適正就業の取組みとして、安全就業だより、生き生きを通じた啓発を行いました。残念ながら賠償事故が発生しました。

課題である会員の入会促進、就業機会の拡大に向けては、地元マスメディアの番組に出演して啓発を行ったほか、関係団体のイベントへの参加や、ごみ収集カレンダーや市町連だよりなどに有料広告を掲載し、普及啓発事業を行いました。

以下、令和4年度の事業実績は次のとおりです。

	令和4年度	令和3年度	増△減
正会員数	439人	481人	△ 42人
受注件数	4,216件	4,299件	△ 83件
契約金額	151,087,901円	150,133,451円	954,450円

## 2. 事業実施状況

### (1) 会員の増強

新入会員説明会を毎月開催しており、退職時期に重なる3月から5月には毎週開催しました。

社協フェスタ&わいわいタウン、とかちプラザまつりは、規模を縮小して開催したため参加できませんでしたが、みんなの消費生活展は、パネル展示などを行いました。

市役所本庁舎をはじめ、大正・川西支所、コミュニティセンター、福祉センターなど公共施設に新入会員説明会案内チラシを設置したほか、地元FM局に月1回出演するなどメディアも活用しPRに努めました。

また、帯広市のごみ収集カレンダーや、市町連だより、FMラジオの番組表などに会員募集の有料広告を掲載し、啓発に努めたほか、「ジョブジョブとかちシニア」の事業説明会に出席し、新入会員説明会の案内をしました。

### (2) 就業率の向上

就業率を上げるために、生き生き通信に就業会員募集の記事とともに募集のチラシを配布し、会員に就業紹介を行いました。

公共関係の長期就業については、広く公募するとともに、特定の会員が継続的な就業とならないよう努めるとともに、適正かつ公平な就業の推進のためにグループ就業やローテーション就業を導入するなどワークシェアリングによる就業機会の拡大に配慮しました。

### (3) 受注の拡大

地元メディアや広告を活用し、受注拡大に努めましたが、関係団体のイベントには参加できなかったものがほとんどでした。

また、独自事業の水泳教室、スケート教室、スキー教室については、新型コロナウイルスの影響により全て中止となりました。

#### (4) 安全就業対策

安全就業推進計画に基づき、「事故ゼロ」を目標に安全・適正就業委員会を中心に、安全パトロールや安全標語の募集など、安全対策の推進に取り組みましたが、残念ながら賠償事故が発生しました。

##### ア 安全パトロールの実施

7月に安全・適正就業委員会委員が、就業中の墓地の草刈現場を視察し、就業会員の安全保護具等の着用状況等について点検を行い、事故の未然防止を呼びかけたほか、事故発生現場1か所を視察しました。

巡回終了後に、気が付いた点などについて、改善策の協議を行いました。

##### イ 安全標語の募集

安全標語の募集は、18名から56作品の応募があり、安全・適正就業委員会において選考しました。

11月に表彰を行うとともに、応募作品は、訪れる市民や会員の目に触れるよう玄関・ロビーに掲示しました。

優秀作品 「事故ゼロへ 無理なく無駄なく 油断なく」  
田 苗 富喜男さん  
佳作 「それで良いのかその手順 省略 近道 事故招く」  
木 村 昭 さん  
佳作 「点検の 時を惜しむな 忘れるな」  
渡 部 満 清さん

##### ウ 安全就業推進強化月間の取り組み

7月の全国統一「安全・適正就業強化月間」には、交通安全旗の掲揚、横断幕・幟の掲示により、安全・安心の意識の高揚を図りました。

##### エ 機関紙による啓発

毎月発行の「生き生き」や年4回発行の「安全就業だより」の各号で屋外作業時の事故防止、冬期間特有の事故及び交通事故防止の留意点及び新型コロナウイルスの感染予防などの記事を掲載しました。

##### オ 事故の発生状況

傷害事故 3件

発生日	事 故 の 内 容
5・26	脚立から転落し、左腕と手首を打撲
6・25	チェーンソー使用による手首裂傷
8・29	草刈作業中、転倒し左腕を裂傷

## 賠償事故 5件

発生日	事 故 の 内 容
※6・10	刈払機による灯油タンクの配管破損
6・20	刈払機による住宅の窓ガラス破損
※7・26	自走式刈払機による墓石破損
9・5	刈払機による住宅の窓ガラス破損
※9・12	草刈作業中、刈払機で小石を飛ばし、校舎の窓ガラスを破損

※ペナルティ制度に基づき、自己負担1万円と就業停止1週間と決定した。

### (5) 組織の充実

新型コロナウイルスの影響により、各種行事やボランティア活動はほとんどを中止としました。

地域班における役員のなり手不足と会員間の横の連携について課題があり、「生き生き」の中で班長の仕事、班会議等の開催について広く周知を図り理解を得るよう努めました。

職群班組織については、剪定・草刈・草取りなど連携、協力がとられ円滑な就業に繋がったものの新たに就業する会員も少なく後継者の育成が課題となっております。

### (6) 財政基盤の確立

国並びに帯広市の補助金により、就業促進等の取組みを進めるとともに、補助金の増額、受注の拡大等それぞれ要請活動を行ったほか、適正な財政運営に努めました。

### (7) 周知啓発活動の促進

#### ア ホームページ

随時最新情報の更新を行い、新入会員説明会の日程や新型コロナウイルスの影響による会員向けの講習会等の中止情報などを掲載し、市民の利便性の拡大に努めました。

#### イ ボランティア活動

独自事業の交通安全旗振りや一般市民の高齢者向けのパソコン教室、春の動物園オープン前の園内清掃は中止や不参加となりましたが、全市一斉交通死亡事故抑制街頭啓発は少人数での参加となりました。

#### ウ シルバーフェア

毎年10月に開催しているシルバーフェアは、新型コロナの影響により中止となりました。

(8) 各種講習会等の開催

草取り、剪定、草刈・芝刈講習会は、規模を縮小し実施しましたが、硬筆・毛筆講習会安全就業講習会、パソコン教室、もっと知ろうシルバー研修会は中止となりました。

(9) 会報の発行

毎月発行のおびひろシルバー便り「生き生き」と広報紙「おびひろシルバー」の夏季号・新年号を発行しました。

「生き生き」は、センターからのお知らせ、新型コロナによる感染防止、特殊詐欺の被害防止、確定申告などの最新情報を掲載しました。

「おびひろシルバー」は、センター事業や会員の活動状況など、身近な紙面づくりに努めました。

(10) 福利厚生事業の推進

会員親睦事業として毎年開催している、理事長杯パークゴルフ大会及び新年会は、中止となりました

(11) 「すずらんの会」の活動状況

新型コロナの影響から活動を自粛しました。

(12) 創立40周年記念誌の発行

当センターが昭和57年11月に「帯広市高齢者事業団」として発足以来、40周年を迎えたことから、記念事業として記念誌を発行しました。

### 3. 会議の開催状況

各種会議等の開催状況は、次のとおりです。

会議名	開催日	備考
定時総会	4・5・31	報告事項5件・審議事項2件
理事会	4・4・18	第1回 報告事項3件・審議事項4件
	4・5・31	臨時 審議事項1件
	4・6・20	第2回 報告事項3件・審議事項2件
	4・8・10	第3回 報告事項3件・その他2件
	4・11・22	第4回 報告事項4件・審議事項4件・その他1件

		5・2・21	第5回 報告事項4件・審議事項1件・その他1件
		5・3・13	第6回 報告事項4件・審議事項6件・その他1件
理事会 専門部会	総務部会	4・7・20	第1回 事務事業、福利厚生等
		4・9・14	第2回 事務事業、福利厚生等
		4・10・28	第3回 事務事業、配分金等
		5・2・24	第4回 事務事業、インボイス制度、地区長班長合同会議等
	業務部会	4・7・22	第1回 事務分掌、研修会、新規事業開拓等
		4・9・22	第2回 事業実績、研修会、新規事業開拓等
		4・10・24	第3回 事業実績、長期就業等
		5・1・23	第4回 事業実績、長期就業、新規事業開拓等
		5・3・2	第5回 事業実績、実施計画等
	啓発部会	4・7・26	第1回 事務実績、啓発活動、シルバーフェア等
		4・9・27	第2回 事業実績、啓発活動、有料広告等
		4・11・30	第3回 事業実績、啓発活動、入会促進等
5・2・13		第4回 新年度実施計画、シルバーフェア	
安全・適正就業委員会	4・7・27	第1回 ペナルティ、安全パトロール、安全標語	
	4・8・26	第2回 安全標語、安全就業講習会、ペナルティ	
	4・10・14	第3回 ペナルティ、安全就業講習会	
長期就業調整委員会	4・10・24	第1回 就業者募集について	
	4・12・16	第2回 就業者応募状況と今後の作業について	
	5・1・13	第3回 面談について	
広報委員会	4・5・27	第104 夏季号 編集会議	
	4・6・10	割付作業	
	4・6・14	割付作業	
	4・6・24	校正	
	4・11・10	第105 新年号 編集会議	
	4・11・18	割付作業	
	4・11・25	割付作業	
	4・12・12	校正	
地区長会議	4・4・4	令和4年度事業計画について 動物園園内清掃ボランティアについて 地域班組織について	
地区長・班長会議	5・2・15 書面会議	令和4年度事業実績報告(12月末) 専門部会・委員会報告について	

		地域班の活動状況について 意見交換
監 査 受 審	4・4・11	令和3年度事業報告・収支決算
	4・8・5	令和4年度第1・四半期までの業務状況等
	4・11・14	令和4年度第2・四半期までの業務状況等
	5・2・15	令和4年度第3・四半期までの業務状況等
創立40周年記念誌 発行実行委員会	4・4・20	第3回 原稿依頼者、統計資料、スケジュール
	4・8・9	第4回 寄稿文、統計資料、スケジュール
	4・9・9	第5回 第1稿の内容
	4・10・18	第6回 第1稿の校正
	4・11・8	第7回 第2稿の校正

## 4. 事業の実績等

### (1) 正会員の状況

#### ア 会員の異動

(単位：人)

区分	令和3年度末 会 員 数	令 和 4 年 度 中		令和4年度末 会 員 数
		入会会員数	退会会員数	
男	339	27	51	315
女	142	9	27	124
計	481	36	78	439

#### イ 年齢別会員数

(令和4年度末)

(単位：人)

区分	60歳未満	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳以上
男	0	6	31	90	90	98
女	0	7	13	43	42	19
計	0	13	44	133	132	117

#### ウ 職群別会員数

(令和4年度末)

(単位：人)

区分	技術群	技能群	事務整理群	管理群	折衝外交群	一般作業群	サービス群	その他
男	43	28	27	75	11	129	2	0
女	10	3	21	2	7	49	32	0
計	53	31	48	77	18	178	34	0



## (2) 事業実績

### ア 発注者別事業実績

区 分	受注件数(件)	就業延人員(人日)	契 約 金 額	
			金 額(円)	左の割合%
公 共 事 業	84	4,156	32,165,027	21.3
一 般 企 業 等	896	16,700	78,058,119	51.7
個 人 ・ 家 庭	3,236	7,174	40,864,755	27.0
独 自 事 業	0	0	0	0.0
合 計	4,216	28,030	151,087,901	100.0

### イ 職群別事業実績

区 分	受注件数(件)	就業延人員(人日)	契 約 金 額	
			金 額(円)	左の割合%
技 術 群	3	23	136,279	0.1
技 能 群	1,006	2,090	17,045,798	11.3
事 務 整 理 群	289	994	5,023,479	3.3
管 理 群	15	3,726	25,086,434	16.6
折 衝 外 交 群	16	643	3,034,343	2.0
一 般 作 業 群	2,793	17,209	91,253,413	60.4
サ ー ビ ス 群	94	3,345	9,508,155	6.3
そ の 他	0	0	0	0.0
合 計	4,216	28,030	151,087,901	100.0

ウ 月別事業実績

月	会 員 数			受 託 件 数 (件)	就 業 実人員 (人)	就業延 実人員 (人)	就業延 日人員 (人日)	契 約 金 額			
	男 (人)	女 (人)	計 (人)					配分金 (交通費含) (円)	材料費等 (円)	事務費 (円)	計 (円)
4	324	133	457	298	259	607	2,194	9,374,633	139,090	782,713	10,296,436
5	316	128	444	474	233	886	2,506	11,162,587	729,505	892,952	12,785,044
6	317	125	442	791	265	1,651	3,582	16,259,267	2,308,060	1,512,946	20,080,273
7	318	125	443	783	296	1,689	3,847	17,961,700	2,451,182	1,915,094	22,327,976
8	316	125	441	650	250	1,320	3,040	14,477,062	1,870,066	1,339,410	17,686,538
9	318	127	445	671	253	1,457	3,314	15,933,044	2,072,659	1,529,866	19,535,569
10	318	127	445	472	227	893	2,553	12,184,739	666,158	1,867,893	14,718,790
11	317	125	442	242	195	414	1,644	6,745,788	41,165	519,099	7,306,052
12	317	123	440	211	164	352	1,462	4,409,721	20,686	369,321	4,799,728
1	314	123	437	161	162	291	1,305	3,998,812	412,335	1,625,997	6,037,144
2	314	123	437	150	154	262	1,289	3,814,391	25,150	2,506,220	6,345,761
3	315	124	439	128	152	238	1,294	4,669,227	801,341	3,698,022	9,168,590
計	—	—	—	5,031	2,610	10,060	28,030	120,990,971	11,537,397	18,559,533	151,087,901

(注) 受託件数は毎月の取扱件数を合計したものである。

エ 年度別事業実績

年 度	会 員 数			就 業 実人員 (人)	就 業 率 (%)	受 注 件 数 (件)	就 業 延 日 人 員 (人日)	契 約 金 額 (円)
	男 (人)	女 (人)	計 (人)					
平成30年度	431	169	600	483	80.5	5,223	37,844	187,602,133
令和元年度	405	161	566	450	79.5	4,927	36,194	182,740,422
令和2年度	371	157	528	375	71.0	4,597	30,413	156,936,213
令和3年度	339	142	481	351	73.0	4,299	29,049	150,133,451
令和4年度	315	124	439	344	78.4	4,216	28,030	151,087,901

オ 年度別事業実績（派遣）

年 度	受 注 件 数 (件)	就 業 延 日 人 員 (人日)	契 約 金 額 (円)
平成30年度	29	1,987	11,145,061
令和元年度	43	1,941	11,534,696
令和2年度	45	1,951	11,325,593
令和3年度	45	2,113	11,623,186
令和4年度	46	1,886	10,292,239